



学びの秋です！教室では学び合う姿が見られます。

連日の猛暑に「うんざり」する日々ですが、エアコンのきいた涼しい教室では子どもたちが生き生きと学び合う姿が見られます。今年度、楠小学校では、「試行錯誤する学び」をキーワードに、子どもたちが主体的に学び合う授業づくりに取り組んでいます。友達との対話を通して、自分の考えを見なおしたり新たな視点で考えなおしたりしながら、よりよい解決に向けて粘り強く学びに向かう子どもたちの育成を目指しています。

先日は2年生の物語の学習で、3人が顔を寄せ合いながら話し合う姿が見られました。物語も、自分一人で読んでいると思ひ込みで解釈違いをすることや、よく内容がつかめないこともあります。友だちと疑問などを話し合う中で、自分の読み間違いに気づいたり、新たな読みに目を開かされたりすることが多くあります。

そのほかの学年でも、算数や社会、総合的な学習や体育などすべての教科等で子どもたち同士が考えや疑問を交流する姿が多くみられます。これから子どもたちが生きる社会は、「何か起こるか」「どのような変化が生じるか」など予測が困難なものになると言われています。これから益々、自分とは違う考えをもったいろいろな人と協働しながら新しい考えを生み出していく力が必要となります。子どもたちの学び合う姿を認め伸ばしていきたいと思ひます。



秋の全国交通安全運動（9/21～9/30）

9月21日から30日まで、秋の全国交通安全運動となります。

地域の方々や保護者の皆様の見守りによって、今年度もこれまで大きな事故もなく過ごすことができいております。しかし、朝の通勤時間帯には、交通量がとても多い道路や抜け道として利用されている通りもあり、安全に対する意識を今後とも高くしておく必要があります。

登校時には、多くの子どもたちが横断歩道を渡る際に、しっかり安全確認したり、手を挙げて歩行したりしていますが、下校時などには安全確認が十分でなかったり、走って交差点を渡ったりする姿も見られるようです。

この機会に、ぜひご家庭でも交通安全に対するお話をいただければ幸いです。各学級でも、「まずはみんなで安全確認！みんなで守ろう交通ルール！」の大切さを、子どもたちに改めて伝えていきたいと思ひます。



先日、地域の方から、「楠中央公園のごみを進んで拾ってくれた楠小のがいました。」という知らせをいただきました。本校区では、青少協の方々と有志の子どもたちからなる「善行隊」によるごみ拾い活動も行われています。うれしいお知らせに心が温かくなりました。